

論文問題

令和元年(2019年)5月施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は1題です。
3. 解答時間は1時間30分です。
4. 論文字数は、1,000字以上1,500字程度です。字数は、文字が記載されている行ごとに20字として数えます。ただし、(1)又は(2)のみが記載されている行は、字数に含みません。なお、論文字数が1,000字に満たない場合は採点されないことがあります。
5. 解答に当たっては、解答用紙の表紙に記載された注意をよく読んでください。
6. 下書き等は、この冊子の余白を利用してください。
7. この冊子は持ち帰ることができますが、解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。

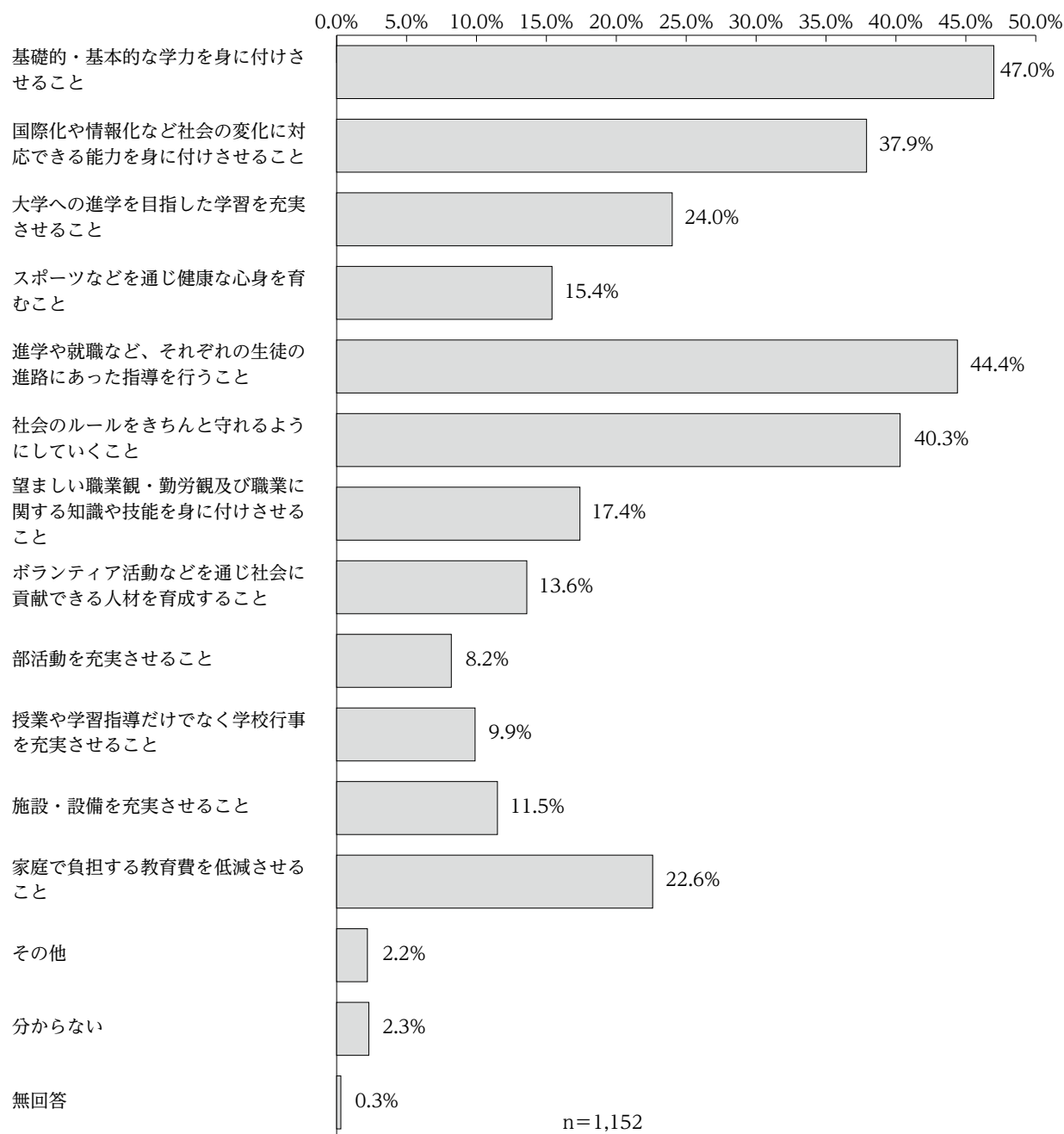
問 題

- (1) 別添の資料から、未来を担う人材を育成するために、あなたが重要であるとする課題を200字程度で簡潔に述べよ。
- (2) (1)で述べた課題に対して、都を含む行政は具体的にどのような取組を進めるべきか、都の現行の施策に言及した上で、あなたの考えを述べよ。

なお、解答に当たっては、解答用紙に(1)、(2)を明記すること。

資料 1

都民が都立高校に特に期待すること（三つを選択）



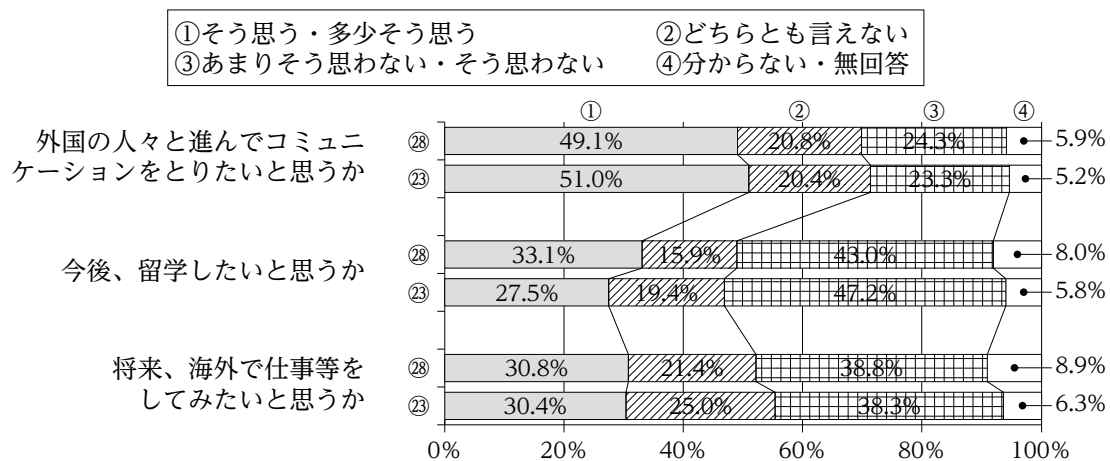
出典：東京都教育委員会「都立高校に関する都民意識調査」（平成29年3月）より作成

資料 2

都立高校生の国際感覚に関する現状

国際感覚に関する意識（前回（平成23年度）調査との比較）

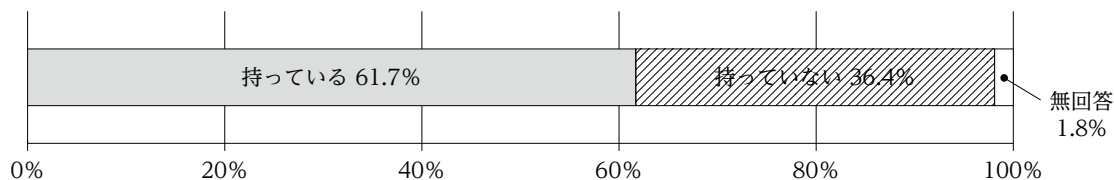
【都立高校生：回答選択数…項目ごとに一つ】



※②⑧：今回（平成28年度）調査

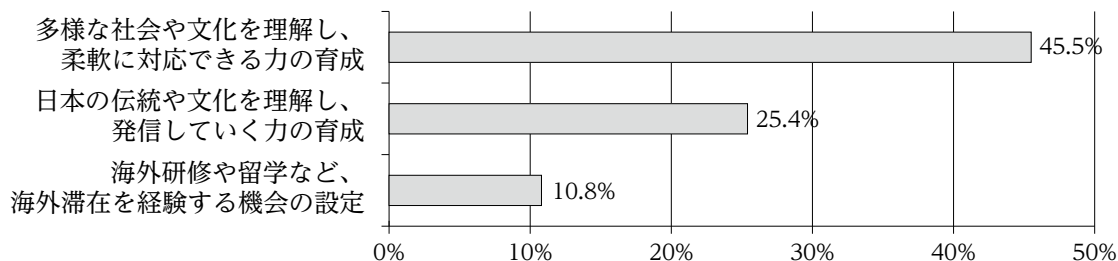
②③：前回（平成23年度）調査

日本の伝統・文化に対する興味・関心の有無【都立高校生】



社会のグローバル化に伴い都立高校で取り組むべきこと（上位3項目）

【企業・大学等：回答選択数…一つ】



出典：東京都教育委員会「都立高校の現状把握に関する調査の結果について」（平成29年3月）より作成

資料 3

今後到来が予想される社会状況の変化（急速な技術革新）

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：内閣府総合科学技術・イノベーション会議ホームページ

※ この部分は、著作権の関係により、掲載できません。

出典：中央教育審議会 「教育振興基本計画部会（第8期～）（第21回）配付資料」より作成

